



協生 AI x Design リサーチコアセミナー



タイトル：

「ライフスタイルを魅力的にするユーザインタフェース」

講演者：慶應義塾大学 理工学部情報工学科

杉浦 裕太 准教授

日 時：令和4年10月3日（月）13:30-15:10

実施方法：ネット配信方式（Webex）

申込方法：下記の事務担当へ前日までにご連絡ください。

（参加費無料）

講演要旨

ユビキタスコンピューティングが提唱され、特に近年の計算機の小型化や通信ネットワークシステムの整備によって、環境や日用品にコンピュータが埋め込まれてユーザインタフェースを通じて人々の活動を支援する時代が到来しています。ユビキタスコンピューティングは、人間の行動や意図を読み取り、それを計算機が解釈し、その時その場にあったサービスを提供するものであり、ユビキタスコンピューティングの浸透の恩恵は個人に合ったライフスタイル（パーソナライズドライフスタイル）をダイナミックに提供できることにあると考えます。私たちはパーソナライズドライフスタイルの実現に向けて、生活に溶け込むユーザインタフェースの研究開発や社会実装に取り組んでいます。成果によって安全安心で健康的に楽しく快適に暮らせるライフスタイルを提供することを目標としています。今回はその取り組みの中で生まれた成果を紹介します。

講演者略歴

2013年3月、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科博士後期課程修了。博士（メディアデザイン学）。2014年4月より、同大学特任助教。2015年4月より、産業技術総合研究所人間情報研究部門デジタルヒューマン研究グループ特別研究員。2016年4月より、慶應義塾大学理工学部情報工学科助教。2017年10月より、さきがけ研究員を兼任。2018年4月より、同専任講師。2020年4月より、同准教授。実世界センシングやユビキタスコンピューティングに関する研究に従事。特に最近は医工連携を展開。SIGGRAPH ASIA 2019 Emerging Technologies Chair や ACM UIST、TEI などのプログラム委員を経験する。IPSJ/ACM Award for Early Career Contributions to Global Research、情報処理学会山下記念研究賞、UIST Best Talk Award、グッドデザイン賞などを受賞。

問合せ先：協生 AI x Design 拠点 宮田 一乗 (miyata@jaist.ac.jp)

（事務担当：研究施設支援係 (sien@ml.jaist.ac.jp)